

令和7年(2025年)6月那覇市議会定例会

予算決算常任委員会 総括質疑

令和7年6月20日(金)

質疑時間：3分×会派人数(答弁を除く)

順位	氏名 (会派名)	議案番号・件名	発言要旨
1	我如古 一郎 (日本共産党)	議案第80号 令和7年度那覇市一般会計補正予算(第3号)	(1) 我が党が行ったアンケート調査では、「1年前より生活が悪くなった」、「ゆとりがない」が56.2%、「生活が大変・助けてほしい」が15.8%。合わせて72%の市民が悲鳴を上げている。「育ち盛りの子供が3人いる家庭です。お米が高すぎてお腹いっぱい食べさせられません。主食がお米でない国に生まれたかったです。」、「物価が高く、1日1食しか食べていません。」など、多くの生活困窮の声が充満している。この声に対する見解を問う (2) 那覇市の消費者物価指数の状況を問う (3) 4月1日、日本共産党市議団は、「深刻な物価高騰から市民の命と暮らし、営業を守るために、補正予算の迅速な編成と、国への要望を求める」申し入れを行った。特に①全世帯と子ども食堂にお米券の配布、②光熱水費の減免、③国保税を1世帯1万円減税、④困窮世帯への家賃の補助など、市長へ行った要請に対する見解を問う (4) 全国の自治体のお米券配布など、物価対策の状況を問う (5) 新たな補正予算の内容を問う

順位	氏名 (会派名)	議案番号・件名	発言要旨
			<p>(6) 令和7年度那覇市物価高騰対応生活応援事業（高齢者向け）の、お米券の配布を受ける対象者は、高齢者全体の何%か</p> <p>(7) 生活苦は高齢者だけではない。すべての世帯に対象を広げるべきである。見解を問う</p> <p>(8) 令和7年度那覇市物価高騰対応生活応援事業（児童扶養手当受給者向け）の支給を受ける子どもの数は、全体の何%か</p>
			<p>【答弁を求める者】 副市長、関係部長</p>